

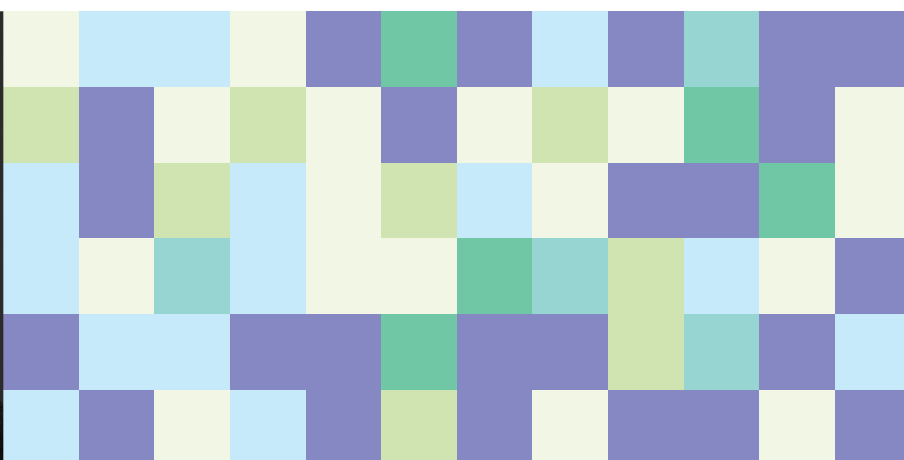
居 福 健 太 郎

ピアノコンサート WITH 小菅優

ピアノとともに

2013年 6月23日(日) 13:30 開場 14:00 開演

会場：焱の博記念堂文化ホール 全席自由 一般 2,500円 学生 1,000円 当日 500円増



J.S. バッハ：イタリア協奏曲 BWV.971

ベートーヴェン：ピアノソナタ第21番ハ長調 Op.53 “ワルトシュタイン”

休憩

グリーグ：叙情小曲集より

「アリエッタ」Op12-1

「蝶々」Op43-1

「春に寄す」Op43-6

「小妖精」Op71-3

グリーグ：「ペール・ギュント」第1組曲 Op.46(連弾)

ショパン：ポロネーズ第6番変イ長調 “英雄”

※曲目は都合により変更になることがあります。予めご了承ください。

主催：焱の博記念堂

後援：有田町、有田町教育委員会 佐賀新聞社、朝日新聞社、西日本新聞社、読売新聞社、毎日新聞社



日本磁器誕生・有田焼創業400年
The Birth of Japanese Porcelain: Arita Ceramics 400th Anniversary

独奏会、室内楽、オーケストラとの協演など各地で充実した演奏活動を展開している若手ピアニスト居福健太郎。

ゲストに小菅優を迎え独奏、連弾の名曲を披露します。

6月の記念堂、紫陽花と雨とピアノの音が響き合います。



居福健太郎 (ピアノ)

東京芸術大学音楽学部附属音楽高等学校、東京芸術大学を経て同大学院修士課程修了。大学院修了ピアノ演奏優秀者による安川記念ジョイントリサイタル（浜離宮朝日ホール）に選出される。第4回浜松国際ピアノアカデミーコンクール第2位及び特別審査員賞受賞、第5回東京音楽コンクール第3位、第1回野島稔よこすかピアノコンクール及び第3回東京芸術センター記念ピアノコンクール入選。第2回仙台国際音楽コンクールセミファイナリスト。イーヴォ・ボゴレリッチ、マリア・ジョアン・ピリス、ブルーノ＝レオナルド・ゲルバーなどの著名なピアニストのマスタークラスを受講。これまでに日本フィルハーモニー交響楽団、セントラル愛知交響楽団、仙台フィルハーモニー交響楽団をはじめ、数多くのオーケストラと共演の他ラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャポン等の音楽祭にも参加するなど国内各地で充実した演奏活動を展開している。また室内楽奏者として戸田弥生、松山冴花とのリサイタル、小菅優とのピアノデュオをはじめ、多数の共演がある。歌曲伴奏にも積極的に取り組み、第17回友愛ドイツ歌曲（リート）コンクール優秀共演者賞受賞。アンサンブルピアニストとしても着実に活躍の場を広げ、強い信頼を得ている。現在東京芸術大学音楽学部附属音楽高等学校非常勤講師として後進の指導にも務めている。



小菅 優 (ピアノ)

高度なテクニックと美しい音色、若々しい感性と深い楽曲理解で最も注目を浴びている若手ピアニスト。9歳より演奏活動を開始し、05年ニューヨークのカーネギー・ホールで、翌06年には、ザルツブルク音楽祭でそれぞれリサイタル・デビュー。ドミトリエフ、デュトワ、小澤、大植、ノリントン、オラモ等の指揮でベルリン響、フランクフルト放送響、シュトゥットガルト放送響、ハノーファー北ドイツ放送フィル、サンクトペテルブルク響、フィンランド放送響等と共演。10年ザルツブルク音楽祭で、I・ボゴレリッチの代役としてF・ヘレヴェッヘ指揮カメラータ・ザルツブルクと共演。12年4～5月、紀尾井シンフォニエッタ（指揮：T・フィッシャー）の米国ツアー、10～11月にはH・シェレンベルガー指揮カメラータ・ザルツブルクの日本ツアーに参加。13年2月、服部義二指揮ウィーン室内管と共演、ウィーンデビュー。2010年より、東京大阪でベートーヴェンのピアノ・ソナタ全曲演奏会(全8回)を行っている。録音は、最新盤の「ベートーヴェン：ピアノ・ソナタ集第2巻『愛』」を含む12枚のCDをソニーよりリリース。第13回新日鉄音楽賞、04年アメリカ・ワシントン賞、第8回ホテルオークラ音楽賞、第17回出光音楽賞を受賞。

[アクセス]

長崎自動車動武雄北方ICから30分（国道35号、202号沿い）

西九州自動車動三川内ICから10分（国道35号、202号沿い）

JR有田駅からタクシー利用10分

MR黒川駅から徒歩15分



歴史と文化の森公園

焱の博記念堂

TEL.0955-46-5010

FAX.0955-46-5040

佐賀県西松浦郡有田町黒川甲1788番地 ☎849-4165

URL. <http://kinendou.com> E-mail. info@arita-hibiki.com

